

【ビジネスセミナー】 日・エクアドル官民防災セミナー（エクアドル）

実施日： 令和2年1月20日
主催： 在エクアドル大使館
関連企業： JIPAD会員12社

在エクアドル大使館

【背景】

- 地震や水害、土砂災害など共通の災害リスクに悩まされる日本・エクアドル両国で、防災分野における官民交流を推進するために、内閣府がキトにて防災セミナーを実施。両国政府より防災政策について説明するとともに、JIPADの会員である日本企業から防災技術やノウハウ等のプレゼンテーションが行われた。
- その機会に、両国にて防災所管省庁幹部と会談を行うとともに、防災施設を視察した。

※JIPAD：Japan International Public-Private Association for Disaster Risk Reduction

（防災技術の海外展開に向けた官民連絡会）

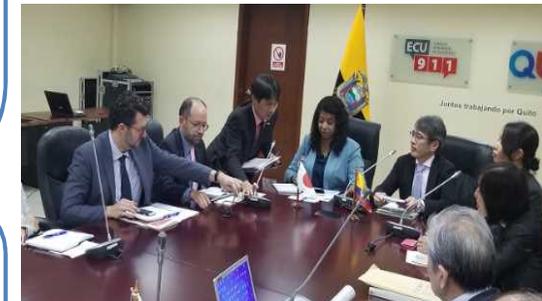
「インフラシステム輸出戦略」等を踏まえ、官民一体となった我が国の防災技術の海外展開を促進し、世界各国の防災能力向上を主導するため、令和元年8月に設立。現在186の企業・団体が会員となっている。

【在外公館の対応】

- セミナー実施に際し、会場準備、車両、通訳手配等を当館で担った。
- セミナー終了後の夜には、両国の防災関係者幹部、日本企業参加者を招いた大使公邸夕食会（レセプション）に招き、引き続き意見交換を行い、連携を深めた。



官民防災セミナー



民間企業を交えた内閣府審議官・エクアドル危機管理庁長官とのバイ会談